

[メンズノンノ]

http://www.mensnonno.jp/

24
Anniversar

COVER & 巻頭スペシ
木村拓哉+リン・チ

2010 JUNE

6

創刊24周年
記念特大号
特別定価650yen

特別付録小冊子
カラダを磨けば
「中身」も変わる!

MEN'S
NON-
BOD

「シーズン

2010春夏 「買ってよかった!」もの、 全調査!

スタイリストと鉄板ブランド&ショッププレスが証言する、
ズバリ!これが「今、本当に使える服」だ!

とじ込み別冊

Part 1
伝説の「ザ★完売
復刻ウェブ通販!

Part 2
めざせ!彼女が呼べる
「壁」があまってる

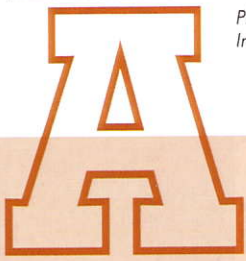
第25回ファッ
コーディネー
参加者大募集
第25回メンズ
モデル大募集!

100人が選んだ Tシャツ大賞、発表!

1. 6人のミューズが着る! 野口強プレゼンツ「ザ★美女T」!!
2. ベストTニスト86人! 一着入魂「ザ★オレT」!!

Adam et Ropé ■ 今月のアダム エ ロペ

Photos: Midori Yamashita (portrait & shop) Yasuhisa Takenouchi (still)
Interview & Text: Tomoko Kawakami



M-COLUMN
2010
JUNE

SHOP DATA

「人間も含む生き物本来の生態系が保たれた空間」を意味するビオトープ。植物を扱う店やカフェを併設し、中庭にはツリーハウスも出現！ 都心とは思えないスケールの大きさに圧倒される！
●アダム エ ロペ ビオトープ
港区白金台4の6の44
☎03(3444)2421 営11時～20時 不定休



インショップでは、L.A.の彼のアトリエにあるアイデアボードを再現。細かなパーツ、布の切れ端などデザインをきっかけになるものがびっしりと貼ってある。「たとえ小さな金具ひとつからでもデザインが関く」というクリストフ氏の創造力に脱帽！

アダム エ ロペ ビオトープに ヴィンテージマニアの鋭い視点が光る 「ミスターフリーダム」が初上陸！

「生地選びから手作業を含めた生産工程まで、昔ながらのやり方にこだわっているんだ。見た目だけヴィンテージっぽいや、僕にはもの足りない」。この徹底した姿勢が、服を知り尽くしたモードエリートたちにも彼のブランドが支持される理由のひとつといえるのだ。

「生地選ぴから手作業を含めた生産工程まで、昔ながらのやり方にこだわっているんだ。見た目だけヴィンテージっぽいや、僕にはもの足りない」。この徹底した姿勢が、服を知り尽くしたモードエリートたちにも彼のブランドが支持される理由のひとつといえるのだ。

「初めはヴィンテージを集めて、それを扱う店をやっていたんだ。でも、なかなか思い描くものが見つからなくなつてね。昔はあつたはずなのに今は手に入らない。そんなものを再現したいと思つて、自分でデザインした服を作るようになったのが、ミスターフリーダムが誕生した理由。気分的には事実に基づいたノンフィクション映画を描つている感じがな」とクリストフ。

「初めはヴィンテージを集めて、それを扱う店をやっていたんだ。でも、なかなか思い描くものが見つからなくなつてね。昔はあつたはずなのに今は手に入らない。そんなものを再現したいと思つて、自分でデザインした服を作るようになったのが、ミスターフリーダムが誕生した理由。気分的には事実に基づいたノンフィクション映画を描つている感じがな」とクリストフ。

オープン20周年を迎え、先ごろリニューアルしたアダム エ ロペ白金台本店。「アダム エ ロペ ビオトープ」と名前も新たにされたこの店の最大の見どころのひとつが、日本初となるインショップを構えたL.A.ブランド、ミスターフリーダムだ。開店に合わせ来日したデザイナーのクリストフ・ルアロンがそのモノ作りについて語ってくれた。



店内には、ミスターフリーダムのコレクションとともに氏がL.A.から持ってきた写真本など彼の愛蔵品をディスプレイ。



DESIGNER クリストフ・ルアロンさん

1966年フランス生まれ。幼少期をアフリカで過ごした後、フランス海軍に入隊。除隊してからは渡英、アメリカンラグジーなどのバイヤーを経て95年に自らの店をL.A.にオープン。2002年にミスターフリーダムを立ち上げる。

4.「ミスターフリーダムのすべてのパンツに合わせられるサスペンダーももちろん、ハンドメイドです」(クリストフ氏) サスペンダー ¥29400 / アダム エ

デザイナーこだわりのアイテムを厳選紹介！



3.「70'sイタリアのデッドストックのTシャツにハンドプリントをオン。キャップもデッドストック」(クリストフ氏) Tシャツ ¥9240・キャップ ¥10500

2.「チャンピオンの古着をリメイク。オリジナルグラフィックの「ボーイズクラブ」は、50年代のフィットネスジムの総称なんだ」(クリストフ氏) スウェット(各) ¥13650 / アダム エ ロペ ビオトープ



1.「60年代初めのパークレーの学生が好んだプレッピールがベース」(クリストフ氏) ケット ¥29400・Tシャツ ¥9240 / アダム エ ロペ ビオトープ